



第 110 回院内コンサート

日時 : 2024 年 12 月 14 日 (土) 14 時～

場所 : 亀田病院 新館待合ホール

♪ ♪ 演奏者プロフィール

こだま まり

ヴァイオリン : 児玉 真理さん



桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。在学中、沖縄ムーンビーチミュージックキャンプ参加。地元のオーケストラと共演。卒業後、神奈川フィルハーモニー管弦楽団団員として活動。退団後は、県立高校部活動指導を含み、後進の指導にあたると共に、研鑽を積みながら室内楽・ソロ等での演奏活動を行う。日本フォーレ協会、横浜市民広間演奏会各会員。一般社団法人横浜音楽文化協会理事。



まえさか あすか

ピアノ : 前坂 飛鳥さん

名古屋市立菊里高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。第 19 回マスタープレイヤーズ国際音楽コンクール(於スイス)にて優秀名誉賞受賞。第 23 回家永ピアノオーディション、戸塚クラシックオーディション等に合格。横浜市泉区民文化センターテアトルフォンテ主催「こども演劇ワークショップ」において、劇中音楽の作曲、歌唱指導を4公演にわたり担当する。現在ソロ、室内楽での演奏活動を行う。一般社団法人横浜音楽文化協会、横浜市民広間演奏会、戸塚区演奏家協会、湘南クラシックアーティストパラダイス、各会員。



★プログラム★



Merry Christmas

♪バッハ作曲

無伴奏ヴァイオリンパルティータ 第2番 二短調
BWV1004 より“シャコンヌ”

低音主題を何度も繰り返し、変奏される舞曲。壮大な音の大聖堂のようです。

♪ヴィエニャフスキ作曲

華麗なるポロネーズ 第1番 二長調 op.4

故郷ポーランドに伝わる舞曲「ポロネーズ」の様式を用いた華やかな一曲。

同郷のショパンもポロネーズを多く残しています。ヴァイオリニスト、作曲家、教育者であったヴィエニャフスキ17歳の時の作品。

♪フォーレ作曲

ヴァイオリン・ソナタ 第1番 イ長調 op.13 より第4楽章

今年は没後100年でフォーレの作品が親しまれた一年でした。グレゴリオ聖歌から発展した教会旋法を使っています。若い頃の幸せな作品。

♪讃美歌

～アメージンググレイス、きよしこの夜～

クリスマスソングの定番曲を、特別なアレンジでお届けします。

♪シューベルト作曲(ウィルヘルミ編)

アヴェ・マリア

歌曲王といわれるシューベルトの有名な一曲。祈りの歌。



お願い：許可のない動画・写真の撮影はご遠慮ください。

なお、感染症拡大の際にはコンサートが中止となる場合もございます。

次回、第111回院内コンサートは2025年1月25日(土) 14時00分～